

そこが聞きたい!! 一般質問

一般質問のようすは、インターネットで配信をしています。2次元コードから、該当議員の動画へアクセスできます。(パソコンやスマートフォンで視聴できます。閲覧可能期間は2年間です)

一般質問は、議員が市政全般について、自由なテーマで市長に質問・政策提言を行うもので、市民の声を市政に届けるものです。12月定例会では、17名の議員が一般質問を行いました。ここでは、質問と答弁の一部をご紹介します。なお、質問の内容は、質問した議員が作成しています。【インターネット録画配信もご覧ください】

駅前が変われば、入曾はもっと元気になれる!

三浦 和也 (創政会)



録画配信の
2次元コード

◆入曾駅周辺整備事業の進捗状況について

- ①事業計画案の策定状況は。
- ②東西自由通路の東口側の階段の設置数と場所について市の見解は。
- ③西口側の駐輪場について、駐輪台数確保の検討状況は。



入曾駅西側の
駐輪収容台数確保を

都市建設部長 ①土地区画整理事業を実施するための事業計画を作成するにあたり、施行地区の面積を確定する必要がある。事業区域内の地権者や隣接する地権者に立ち会いを求め、地区界測量を実施し、施行地区の土地利用の増進率と、それに伴う減歩率などを検討している。県の関係部署や県警察本部と継続的に協議を重ね、駅前広場や区画道路などの公共施設の基本設計を行っている。

②基本計画では、階段は駅前広場に1カ所設置するとしていたが、地域からの要望も多く、駅と県道入曾停車場線の間にも階段を設置することについて、鉄道事業者への要望と並行して詳細な設計を行う中で検討をしている。

③現在の駐輪施設の代替用地の候補地として、周辺の土地所有者に対し、土地の売却や賃貸などの意向確認を進める。鉄道事業者にも駐輪施設の設置を要望して、検討を進めている。

その他のテーマ▶自治体間競争に勝つために、調査力の向上を▶地域交流施設(仮称)になればできることは何か

公民館と地区センターの再編には十分な検討を

町田 昌弘 (創造)



録画配信の
2次元コード

◆現場が混乱することがないような計画で

- ①今後、公民館と地区センターの地域交流施設(仮称)への再編が進められた場合、今まで公民館が担ってきた地域の社会教育分野はどのようになっているのか。
- ②公民館、地区センターの地域交流施設(仮称)



建設中の入曾地区
地域交流施設(仮称)

への再編計画案について、利用者などへの説明をどのように進めていくのか。

市民部長 ①地域交流施設(仮称)については、公民館が担ってきた社会教育の機能を継承していくこととしており、計画(案)の中でも、生きがづくりや地域の課題などに関する学習の機会や場を地域住民に提供し、地域住民の主体的な学習活動を支援するとともに、教育委員会が主体的に行う人権、平和、環境、家庭教育、青少年健全育成、国際化などをテーマとした社会教育に関する事業についても、教育委員会事務局と連携して、実施することを明記しているところである。

②市議会や審議会で出された意見などを踏まえ、必要な見直しを行い、改めて市議会などに説明し、その後、利用者などへ説明していきたいと考えているが、説明会の開催時期についても改めて検討していきたいと考えている。

その他のテーマ▶入曾駅周辺整備事業▶入間小学校、入間中学校に関するメモリアルコーナー

性急な東中学校跡地への企業工場立地、強い違和感を覚える

金子 広和 (創造)



録画配信の
2次元コード

◆入間川地区中学校統廃合検討協議会からの提言に企業工場立地はない

- ①教育委員会としては、協議会最終日に「本協議会からの提言を踏まえて」統廃合を進めると発言しているが、提言を反故にされたと感じている市民をどう思うのか。
- ②統廃合に限らず、市政全般に関して各協議会から様々な提言が出されるが、市として提言の

【入間川地区の中学校の統廃合に関する計画(提言)】
東中学校の跡地の活用方法について、次のとおり要望するとともに、跡地利用計画の策定にあたっては、住民の声を反映するよう配慮されたい。

- ・災害時の避難場所としての機能の確保
- ・子供が気兼ねなく遊べ、グラウンドに遊具や林も兼ね備えた、広く周辺住民に開放された公園の設置
- ・市民が誇れるような公式規格のスポーツができる競技場の設置
- ・東中学校のモニュメント等の設置

提言は尊重されたいのか

重みをどう受け止めているのか。

総合政策部長 ①東中学校を狭山台中学校へ統合する際に、通学路の安全対策や学校の環境整備などに提言を踏まえて対処するという趣旨で、跡地の利活用には触れておらず、決して提言を反故にしていない。

副市長 ②協議会の中で個々の委員が熱心に検討協議を重ね、まとめたものであることから、強く受け止め、基本的には尊重されるべきものと考えている。

◆都市計画道路が開通していない中での企業工場立地の実現性

東中学校跡地は、2019年度までに財産の処分、契約、議決まで行う予定だが、狭山市駅加佐志線は2023年度の供用開始が目途であり、4年も先だが、企業、工場の開発許可が下りるのか。

環境経済部長 都市計画道路の整備状況なども確認する中で、スケジュールなどを調整する。

国の特別交付税を活用し、使いやすい茶の花号に見直しを!

猪股 嘉直 (日本共産党)



録画配信の
2次元コード

◆茶の花号を使いやすいものに

茶の花号運行が国の特別交付税措置の対象になっているが、そのために使っているのか。

総合政策部長 茶の花号の運行経費に特別交付税が措置されるのではなく、特別交付税を算定する時に特別な財政需要の一つとして、茶の花号の運行経費が算入されて交付され、市の一般財源となる。今後、茶の花号の運行経費を増額する必要がある場合には、一般財源から支出することになる。

◆「広報さやま」の100%配布の実現を

近隣市で広報配布に業者委託をしている自治体はあるか。「広報さやま」を100%配布するために、

業者委託を導入する考えはあるのか。

総合政策部長 埼玉県西部地域まちづくり協議会の構成市や県内の類似団体のうち、所沢市と新座市が、シルバー人材センターに委託して全戸配布を実施している。それ以外の自治体では自治会などを通じて配布している。

シルバー人材センターや業者などへの委託で全ての世帯にポスティングする配布方法は、経費が大幅に増加し、広報と同時配布している刊行物の配布も別途に行う必要があり、経費がかさむことから、実施は難しいものと考えている。



求100%配布が
求められる
広報さやま

その他のテーマ▶水富～稲荷山公園駅ルート復活を▶市役所行きの茶の花号の復活を

ここに掲載していない一般質問の質問と答弁の概要は、ホームページでご覧いただけます。ホームページをご覧いただけない方は、FAXか郵送でお届けしますので、議会事務局にご連絡ください。

☎04-2953-1111 内線3313